



THE SERVICE CLUB FOR THE YMCA

CHARTERED IN 2010

長野ワイズメンズクラブ 会報

2018年

8月 第93号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS



2018~2019年度主題

国際会長主題「私たちは変えられる」“Yes, we can change”

アジア会長主題「アクション！」“Action”

東日本区理事主題「為せば、成る」

あづさ部部長主題「未来はそれに備える人のものである」

長野クラブ会長主題” Change, challenge, and charge” 変わろう 挑戦しよう そして充電しよう



このことば

風は眼に見えないものです。そして風が存在は、ただ、雲の動きや、草木の揺れる動きによってしかさとれない。私たちの眼に映じる風はすべて「動き」なのです。考えてみると、これはとても驚くべきことに思えます。人間の眼に映じるのは必ず何か動かされている時であり、動かすものは眼に見えない。それが風なのです。

加島祥造「夕オと谷の思索」から

8月例会

日時 2018年8月22日(水)6:30pm~
会場 レストランやま

司会 福島

Y's

1. 開会点鐘 会長
2. ワイズソング、ワイズの信条
3. 会長あいさつ 会長
4. ゲスト紹介 会長
5. 新年度長野ワイズの活動について
6. 卓話「桜の苗木を育てるわけ」
長澤行人氏
7. ワイズディナー
8. 西日本豪雨災害に対するワイズ募
金、
9. ニコニコ募金 (桜植樹など)
9. パピーバースデー (小林ワイズ)
10. 閉会点鐘 会長

さまざまな支援について

森本俊子

オリンピック、パラリンピックをやり遂げた町として、障害者に優しい街づくりに協力する、多くのお客様を迎え入れる街として東京オリパラに備える使命がある、その前提のもとに活動を進めていこうと新年度の目標を掲げてから一か月。先日役員会で長野クラブの活動について確認しました。

石巻市の荻浜にある津波の「教え石」のまわりに桜の苗木を寄贈する件は、ワイズメンズクラブを知っていただくために植樹にいける方をクラブ員以外にも募って出かけることにしました。もちろん受け入れ側の石巻市や石巻広域クラブの意向も大切にしています。ユニバーサルサポーターズへの協力のほかに、広く一般を対象にした長野クラブ主催の事業(イベント)を行うこと。聖地のこどもたちに平和をという活動に協力すること。来年5月11日(土)に長野で開かれるあづさ部の評議会を長野らしくホストすること。西日本豪雨災害に対するワイズメンズクラブの募金に協力すること。などが主なる活動です。山梨YMCAへの支援もたとえ少しでもしたい、と、気持ちを形にする努力をしてみたいと思います。

7月のデータ

在籍会員 13名
例会出席者 8名 例会出席率61%

例会のご案内

毎月第3水曜日 (8月は22日)
18時30分から20時30分
ところ レストラン やま
連絡先 会長または書記へ
tokoton921@gmail.com (森本会長)
f69a9n@bma.biglobe.ne.jp (小林書記)

副会長 福島貴和
書記 小林美彦
会計 倉石美津子
ブリテン 堀内雅俊
担当主事 露木淳司

7月の例会報告

出席者 岩田幸雄、倉石美津子、小林美彦、玉木一成、塚田佐、福島貴和、堀内雅俊、森本俊子、

2018-2019年度のキックオフ例会でした。前年度の会計報告があり、出席者が今年度の会費納入を行いました。

事業については、来年5月11日に長野がホストになって第三回あづさ部評議会を開くのだが、（適当な会場がないかどうか提案してほしいとお願いしました。石巻への桜の植樹事業を10月の半ばに行うよう準備を進めていると説明し、石巻広域クラブとの連携で行うことなので、クラブ員の協力をお願いしました。10月にはあづさ部長の訪問があること。クラブ員を増やす努力をしたいことを話し、そのためのリーフレットのひな型を配りました。クラブ独自の事業もなんとか実現したいので、当面ユニバーサルサポーターズの活動に協力しながらさぐっていかうとは話しました。

西日本豪雨災害に対する募金などの対応は東日本区とし体制ができてからということでこの日は別段募金などしませんでした。募金はすることになると確認しました。（入れ違いに区理事から別掲の募金の依頼が来ました。）



信州ユニバーサルサポーターズで 7月25日日中部山岳国立公園 特別名勝上高地へ 行ってきました。夏休みが始まり 上高地バスターミナルは バスで満車状態でした。中学生の学校登山のグループ、中国からの旅行者が、目立ちました。異常な暑さのこの夏ですが、長野市内より標高が高いせいか、風は冷たく感じられました。河童橋近くのベンチでコーヒー、ワインを口にしてわずか2時間の贅沢な時間を過ごしました。障害が有っても行きたい所へ行く。ご協力をお願いします。次回のユニバーサルツアーは8月24日に、黒部ダムに行く予定です。



車椅子オーナーも、JINRIKI 利用者も上高地の風を満喫

インターナショナルな環境づくりを目指して

この7月、甲府市の中央保育所跡地が正式に山梨 YMCA 所有の土地として登記されました。いよいよ、これから2020年のグランドオープンに向けて、事業内容、設計内容の詰めの作業に入ります。

その中で、新たに甲府市からの期待を受けて検討を始めているのが国際交流事業です。現在甲府市には大きく分けて三種類の外国人が存在します。それは外国籍市民の方、県内の大学に通う留学生の方、そして外国人観光客です。この中で、まずは外国籍市民の方々にそれぞれのお国の文化を紹介していただくイベントを定例的に開催していきたいと考えています。つまり、音楽やクラフト、料理、衣装などを紹介していただきながら、インターナショナルなネットワーク作りに挑戦します。また、留学生や日本人の大学生が、自由に立ち寄れるフリースペースを設け、外国籍市民への日本語学習や、その子どもたちの学習支援も視野に入れて、そこにボランティアとして関わる人材を養成します。そして同時に日本人小学生の学童保育や0,1,2歳児の小規模保育所、発達障害児の児童デイ、高齢者のデイサービスなど YMCA の全ての事業に関わっていただくことで、自然にインターナショナルな感覚溢れる環境を創出します。そして、観光客に向けては通訳ガイドの養成講座を開設し、甲府市の教育委員会と連携して歴史施設を巡るツアーを企画します。そしてゆくゆくはかつて山梨 YMCA が実施していた、スーインディアンやタイの人々との交流を再開したり、地球規模の新たな関係作りを実現したりできないかと、夢見ています。

これからの予定

9月19日(水) 9月例会
10月13日ごろ石巻へ植樹に
10月17日(水) 10月例会 広瀬あずさ部長訪問
10月20日(土) あづさ部部会ホスト甲府21クラブ
2019年2月9日(土) あづさ部第二回評議会
会ホストは八王子くらぶ
2019年5月11日(土) 長野クラブホスト

クラブ費の振り込みをお願いします

ワイズ会費を払うことが、ワイズ活動のボランティア参加に直結しています。
今年度前期会費(7月~12月)18000円のお振り込みをお願いします。(1年分は36000円です)
八十二銀行 昭和通営業部番号214)
普通預金 口座番号871118
長野ワイズメンズクラブ会計
倉石美津子